

セーター洗い(準備編)

〔用意するもの〕

たらい(8~10L)、計量カップ、中性洗剤、計量スプーン、古い歯ブラシ(しみとり用)
かみそり、タオル、小さい器2個、広告の紙、古新聞紙(2週間以上前のもの)

準備

セーターの重さを計り 洗剤液を作る

洗剤液の基本の分量・・・水1Lに洗剤小さじ1/2

【200グラムのセーターの場合】

湯(30℃) 2L+1~2L

液体中性洗剤 小さじ1.5~2

すすぎ用の湯 洗いの2倍量の30℃の湯



01

洗う前に①

ほこりを叩き、毛玉を手で押さえて取る
毛玉の多い時は・・・

セーターを腿のあたりにのせて
使い捨てかみそりで軽くそり落とすと
きれいに簡単に落とせる



02

洗う前に②

しみのある時は・・・

しみの下にタオルを置き歯ブラシで水をしみの
あたりにたっぷり付ける
洗剤液を少量つけて染みの上を集中的に叩く
水をつけて洗剤を薄めておく



03

たたむ

襟元、袖口など汚れている部分を表に出し
厚さを均一にしてたたむ



冬の間着ていたセーターもそろそろお別れ。

コツを覚えて、我が家で大切に洗ってみませんか？

ポイントは3つ。①洗いから脱水までは、3分~5分で手早く仕上げる

②使うお湯の総量をあらかじめ計っておく③お湯の温度は、30℃を保つ

セーター洗い(洗う編)

04

洗う

たたんだ形を最後まで崩さないように洗う
手の向きを万遍なく変えながら押し洗い
一押し2秒位を目安に20~30回押す
その後、10秒~20秒脱水する
薄手の時はタオルに包んで脱水



05

すすぐ

すすぎは2倍量のお湯で同じように押し洗いをする
(すすぎは一度でよい)
その後、10秒~20秒脱水する



06

さばく

脱水機から出したら
すぐに両手にのせて軽くふりさばき
軽くしわをとる



07

手のしする

古新聞紙5~6枚の上に形を整えて置き
広告等の白い紙で手のし仕上げをしていく
左手で紙を押さえて右手のひらを立てアイロン
をかけるように下から上へとのして行くアイロンを
かけたように綺麗に仕上がる



08

干す

紙を丸めて腕の部分にはさみ平干しする
(アンゴラのような毛足の長いセーターは形を整えたら
すぐにハンガーで干す)
ほぼ乾いたらタオルを巻いたハンガーにかけて完全に
乾かして出来上がり

